



平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 ピクスタ株式会社

コード番号 3416 URL <https://pixta.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 古俣大介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート本部長

(氏名) 恩田茂穂

TEL 03-5774-2692

四半期報告書提出予定日 平成28年5月16日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の業績(平成28年1月1日～平成28年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	436	—	65	—	65	—	53	—
27年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	24.14	23.66
27年12月期第1四半期	—	—

1. 当社は平成27年12月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、数値及び対前年同四半期増減率を記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
28年12月期第1四半期	1,097	—	612	—	55.8
27年12月期	990	—	558	—	56.4

(参考)自己資本 28年12月期第1四半期 612百万円 27年12月期 558百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,726	24.4	182	31.6	182	51.3	116	4.4	52.27

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年12月期1Q	2,230,240 株	27年12月期	2,230,040 株
② 期末自己株式数	28年12月期1Q	— 株	27年12月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年12月期1Q	2,230,042 株	27年12月期1Q	— 株

(注) 当社は平成27年度12月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、「期中平均株式数」を記載しておりません。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、短信添付資料の2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	2
4. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第1四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(セグメント情報等) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・財政政策を背景に緩やかな回復基調が続いたものの、改善の動きは力強さを欠き、海外経済減速の影響も懸念されるなど先行き不透明な状況が続いております。

当社は、インターネット上で写真・イラスト・動画等のデジタル素材の販売を主たる事業として展開しておりますが、当社を取り巻く環境としましては、スマートデバイス、スマートフォンアプリやインターネット広告（動画広告を含む）の普及に伴い、これまで以上にインターネットでのデジタル素材の活用機会が増えております。

このような事業環境のもと、当第1四半期累計期間におきましては、既存のクリエイティブ・プラットフォーム事業における購入者及びクリエイターの拡大を引き続き進めてまいりました。購入者の拡大につきましては、購入者の利便性向上のため、サイトリニューアルによりSEOを強化するとともに、定額制販売の営業活動を強化しました。また、自社保有素材の制作等を通じて提供素材の網羅性及び多様性を向上することで、購入者の幅広いニーズに応えられる品揃えの充実に取り組みました。クリエイターの拡大につきましては、セミナーの開催やブログやメールマガジン等を利用した情報提供等を通じたクリエイター獲得に加えて、積極的な広報活動を通じてメディア露出を図ることで広範な新規クリエイターへの「PIXTA」の認知度向上を行いました。

また、出張撮影マッチングサービス「fotowa（フォトワ）」やチラシテンプレートの提供等、新規事業や新規の取組みを開始したほか、「PIXTA」のタイ語サイトのオープンやスマートフォンアプリの公開等、複数のサービスをリリースいたしました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は436,524千円（うち、定額制売上は65,431千円）、営業利益は65,759千円、経常利益は65,311千円、当期純利益は53,830千円となりました。なお、当社はクリエイティブ・プラットフォーム事業の単一セグメントのため、セグメントごとの記載はしていません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ107,185千円増加し、1,097,828千円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ96,153千円増加し、1,033,639千円となりました。これは主として、売上の増加に伴い現金及び預金が19,108千円、売掛金が58,379千円増加したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ11,031千円増加し、64,188千円となりました。これは主として、自社保有素材の制作を開始したことに伴い無形固定資産が11,276千円増加したことによるものであります。

#### (負債)

当第1四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ52,794千円増加し、485,118千円となりました。これは主として、売上の増加に伴い買掛金が34,798千円増加したこと、また定額制取引の増加に伴い前受金が15,573千円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は前事業年度末に比べ54,391千円増加し、612,709千円となりました。これは主として、四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が53,830千円増加したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年2月12日に公表した通期業績予想から変更はございません。なお、業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合がございます。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	671,916	691,024
売掛金	197,848	256,227
その他	68,110	86,989
貸倒引当金	△388	△602
流動資産合計	937,486	1,033,639
固定資産		
有形固定資産	9,302	8,923
無形固定資産	3,714	14,990
投資その他の資産	40,139	40,273
固定資産合計	53,156	64,188
資産合計	990,642	1,097,828
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	227,947	262,746
未払法人税等	7,171	13,013
前受金	101,771	117,345
その他	95,433	92,013
流動負債合計	432,323	485,118
負債合計	432,323	485,118
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	309,319	309,391
資本剰余金	299,319	299,391
利益剰余金	△50,319	3,510
株主資本合計	558,318	612,292
新株予約権	—	417
純資産合計	558,318	612,709
負債純資産合計	990,642	1,097,828

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	436,524
売上原価	189,107
売上総利益	247,417
販売費及び一般管理費	181,657
営業利益	65,759
営業外収益	
受取利息	56
広告料収入	181
その他	10
営業外収益合計	248
営業外費用	
為替差損	697
営業外費用合計	697
経常利益	65,311
税引前四半期純利益	65,311
法人税、住民税及び事業税	11,481
法人税等合計	11,481
四半期純利益	53,830

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社は、クリエイティブ・プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。